



精進



R1.6.10

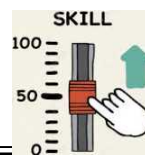
変化を探知し、すばやく適応する

「いいかげんなことをしない生徒たれ！」



新年度がスタートして2ヶ月、元号が「令和」に変わって1ヶ月が過ぎました。学校でもこの時期は大きな変化を伴う時です。【3年生】はインターハイ県予選も終了し、引退する人は生活リズムが大きく変わると思われていますが、3年間部活動が続けてきた本当の成果を出す時です。いずれにしても3年生は全員が進路実現に向けて本格的に始動する時であり、緊張感も高まってくることと思います。【2年生】はひとつひとつの行事が終わるごとに3年生からバトンを受け取ることになり、来年度に向けての基盤をつくっていく時でもあります。【1年生】は学年全員で1ヶ月以上に渡り朝補習を取り組んできた資格試験が終了して一息つけると思われていますが、せっかく身につけた取り組む習慣ですので、気を抜き過ぎることなく、今後も色々な目標に向かって挑戦する姿勢を継続してください。これらのように、あらゆる面で身の回りが変化していきます。まずは足下をしっかりと見て何をすべきかを確認し、基本に忠実に丁寧に取り組むようにする。

今が当たり前だと思わない → 足りないものを身につける → スキル（能力）を高める



具体的な目標を設定して、日常生活を確立させることから始めよう！



成功するための唯一の方法は、失敗しても挑戦し続けること

- ・なぜ上手くいかないのか？
- ・どうやったら上手くいくのか？を考える

「反省」はしても「後悔」はしないためにも今持っている力を常に全て出し切る

ものごとを多角的、且つ簡潔にとらえ、柔軟な姿勢で諦めずに、絶えず、判断→計画→実行し続ける

今日からできる、今からできることを徹底して行い、平凡なこと、当たり前のことを高いレベルで徹底して行う。自分自身を財産として築くために。そのための「日常生活」を大事にする。

〈 時を守り 場を浄め 礼を正す 〉を再度見直そう！



時を守り

- 時間を守ること（すべてにおいての基本）
朝自習、朝学習、提出物等の時間や期日を守ることは、きちんと出来て当たり前しかし、信頼への第一歩であることを忘れないようにする

場を浄め

- ものごとを始めるときは、頭の中、環境の整理整頓を行ってから着手する
整理整頓が行き届いた教室をはじめ、環境を整える。ルールは最低限のもの、配慮や思いやりは心の現れとして考え、高いレベルで取り組む

礼を正す

- 常に謙虚な姿勢と態度に努める
挨拶（心を開いて相手に迫る）や返事をきちんとする
「感謝」の気持ちを常に持ち、周りの人達に「感動」を与えられるような言動に努める

◎ 1学期 期末考査 6/25（火）～6/28（金）

学期の締めくくりとなる考査であり、3年生は仮評定が出る特に大事な考査です。1.2年生も同様ですが、今から計画を立て学習に対する「量」と「質」を高める。将来一人前になった自分を頼って仕事を依頼してくれる人が傍で見ていることを念頭に頑張る。そうすれば当然、手を抜くことなどできないし、ごまかすことなどできません。その人が喜んでくれる姿を目標に取り組み、励んでください！

